

永井つかさ

活動報告vol.16
討議資料

北本市議会議員

28歳 無所属



01

KITAMOTO NEWS

空き店舗補助金が拡充されます!

北本市の「空き店舗等活用推進事業補助金」が拡充され、制度がより使いやすくなります。これまで年間100万円だった予算は、**150万円へ増額される予定です。**

対象となる業種も幅広く、飲食店に限らず、物販、サービス業、理美容、自動車整備工場など、さまざまな業態で活用できる制度となっています。また、これまで制度利用のハードルとなっていた要件についても見直されています。市内で新たに事業を始めたいという意欲ある方が、場所や空き期間の条件によって対象外となってしまうケースがありましたが、そうした課題を改善し、市内全体のにぎわい創出と経済活性化につなげていける制度となっています。



議会での発言（要約）

わたし「空き店舗活用や創業支援を目的とする補助金であるにもかかわらず、駅から半径500メートル以内、かつ3か月以上空いている物件に限定されていることで、新規創業であっても補助を受けられない事例が生じています。住宅街や二ツ家地区など、市内各地で新たな出店の動きがある中、距離要件や空き期間要件は撤廃すべきではないでしょうか。」

市長「駅から離れていることや、空き期間が3か月未満であることにより、新規創業であっても補助対象とならなかった事例を把握しています。創業支援をより重視する観点から、できるだけ早期に制度改正を進めてまいります。」



用途地域について — 北本駅西口の可能性を広げる —

説明文、提案の概要

北本駅西口の駅前エリアは、現在「近隣商業地域」に指定されています。

近隣商業地域は、主に周辺住民の日用品の買い物などを想定した地域で、用途や営業形態には一定の制限があります。一方で「商業地域」は、銀行、飲食店、映画館、娯楽施設などが集積でき、建築や営業に関する規制も比較的緩やかな地域です。

駅前という立地を考えると、商業機能をより柔軟に受け止められる環境づくりが、にぎわい創出につながります。

そこで私は、北本駅西口について、部分的に商業地域へ変更すること、あるいは近隣商業地域を拡大することを提案しました。

議会での発言（要約）

わたし「北本駅西口は現在、近隣商業地域となっており、商業地域が設定されていません。東口には一部商業地域がある中で、西口も商業に特化した用途地域へ見直すことができれば、駅前中心市街地の活性化につながると考えます。また、近隣商業地域の拡大についても検討できないでしょうか。」

市の部長「北本駅西口は、これまで住居地域から近隣商業地域へと変更され、住宅地との調和を重視してきました。一方で、駅周辺は都市づくりの中核であり、今後の土地利用の動向を踏まえながら、商業機能の充実について検討してまいります。」

傍聴のご案内

市議会の本会議は一般に公開されており、所定の手続きをすれば、だれでも自由に傍聴できます。市議会は、年4回（3月、6月、9月、12月）の定例会と、必要に応じて臨時会が開催されます。議員の活動や議会の様子を知るために、本会議を傍聴してみませんか。



永井つかさ プロフィール

R5.4月の市議会議員選挙にて
1478名の方にご信託をいただき、
25歳にて初当選しました。
(全国最年少、4位、新人トップ)。

宅地建物取引士。
鴻巣北本青年会議所所属。
趣味
ライブ鑑賞・自転車・卓球
好きなこと
映画鑑賞・カフェ巡り

北本みなみ幼稚園卒園
東小学校卒業、東中学校卒業
さいたま市立大宮北高等学校卒業
日本大学法学部卒業
東証一部上場（現プライム市場）の
建設会社にて3年間営業職として勤務。

些細なことでも
お気軽にご連絡下さい！



市民の皆様
に
寄り添う！若者代表！

北本市中丸2-234
090-3842-2413
tsukasa.nagai.kitamoto@gmail.com

2026年3月発行 発行者：永井司